



# 学校通信

令和7年 1月 8日  
東京都立葛飾盲学校長  
岩下 桂郎  
(第9号)

## 新年の御挨拶

校長 岩下 桂郎

新年あけましておめでとうございます。みなさんが大きなけがや病気なく、元気に新年をスタートできたことを嬉しく思います。今年も、みなさんと一緒に楽しく充実した学校生活を送れるよう、先生たちも全力でサポートしていきます。

今年の干支（えと）は「巳年」です。巳（へび）は、成長のたびに脱皮をして新しい姿に生まれ変わる動物です。このことから、巳年は「変化」や「挑戦」を象徴する年とも言われています。みなさんもぜひ、「こうなりたい」「これをできるようになりたい」という目標を立ててみてください。そして、その目標に向かって、一歩ずつ挑戦を続けてみましょう。新しいことに挑戦する中で、きっと今より成長した自分に出会えるはずです。先生たちも全力でみなさんを応援します！

また、今年の11月には、「東京2025デフリンピック大会」という大きな国際スポーツ大会が開催されます。この大会では、耳が聞こえない、または聞こえづらい選手たちが、それぞれの競技に挑みます。

昨年の葛飾盲学校の学芸会では、スローガン「ひびけ！個性いっぱい！」のとおり、一人一人の「個性」が多くの人々の心に響きました。同じように、デフリンピックに出場するアスリートたちの活躍も、世界中の人々に感動を届けることでしょう。その姿が、多様性を認め合い、誰もが幸せを感じられる共生社会を築く力となることを願っています。

新しい年が始まりました。今年も、自分の可能性を信じて、様々なことに挑戦してください。そして、お互いに支え合いながら、充実した一年を過ごしましょう。これからどんな未来を切り拓いていくのか、楽しみにしています。

保護者の皆さま、本年も子供たちの笑顔あふれる学校づくりを目指し、一人一人の自立と社会参加に向けた「生きる力」の育成を進めてまいります。

どうぞよろしくお願ひいたします。